

島根大学附属義務教育学校 令和三年度

# 国語授業づくり研修会

しごき案内

国語の授業を担当される皆様へ

今年度は、コロナウイルス感染症対策として春から休校措置等がとられました。授業時数の確保がでさるの、これまでと同じような授業形態をとることが可能なの、……先が見えない中で授業づくりをしていねばなりません。

まだ、休校がいつ解除されるか分らない日々の中で、皆様と同じような私たちも、今できることは何とを話し合いました。そこで、限られた授業時数の中で、あても効果的に授業と組み立て、子どもたちの負担にならないような形で、單元をまとめることばできないうか、という考えに至りました。

感想表お村米により、今回は指導の柱をデータにて皆様にお送りし、添付のアンケートを頂くことで研修会に替えさせていただきます。

データをご希望の方々に、校日データを送らせていただきますので、**専用の**

**入力フォームからお申し込みください。**皆様の参考をお待たしてまいります。

(※まだにお送りください)

「單元をまとめる」授業の提案

## 前期課程（小学教）

小二教材の「モチモチの木」と小四教材の「じんがつわら、世界一美しいぼく」を人物像・人物関係・物語の終り方などの観点でまとめています。



## 後期課程（中・高教）

中一教材の「あかりでよく説明しよう」「大根は大きな根？」「ちよとまら止まてい」好きなものを紹介しよう、話し言葉と書き言葉とを組み合わせ、まとめる練習などを行う考え方をしました。

